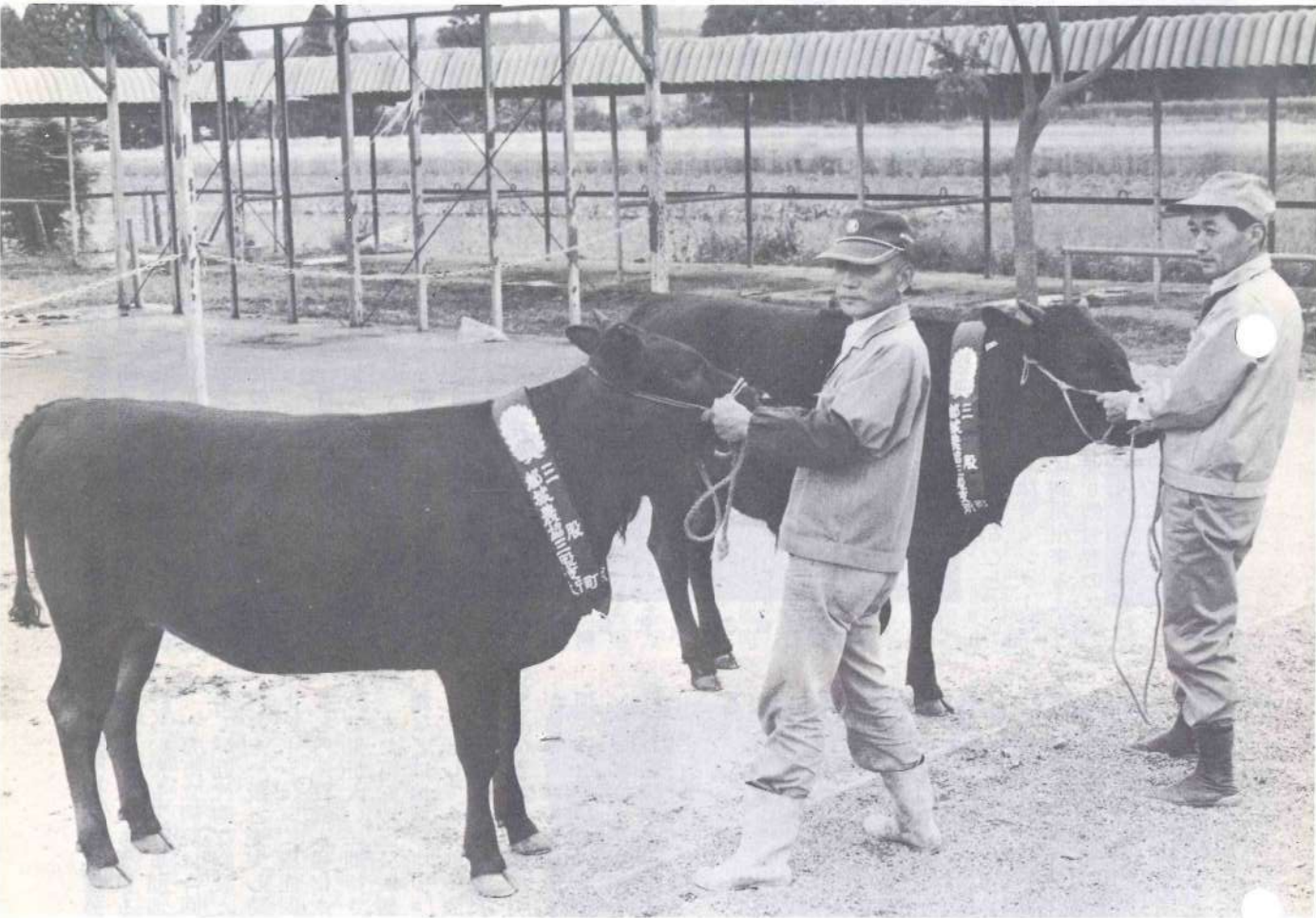


# 広報みまた



## 農業の主軸は畜産

### 資質の向上で銘柄の確立を

本町の昭和五十二年度総農業粗生産額は五十一億六千七百万円うち畜産が全体の六十%を占めており本町が畜産主軸の経営形態であることが伺われます。このような実態の上に立って畜産の振興を町の重点施策に加え諸奨励策を講じておりますが最近特に要求されることは家畜の資質向上による銘柄確立であります。

そこで町は家畜の資質改良促進と家畜の能力を飛躍的に向上させるため各種の事業を農協、部会、生産者一体となって強力に取り組んでいます。

写真は五月十三日行われた町子牛品評会で優等賞の牝田上(仮屋伸一)去勢大野(松山勝彦)さんの子牛

53 / 6月号

# 総合落成式

## 盛大に開催 (昭和52年度事業)

昭和五十二年度事業三股町総合落成式が五月二十日武道体育館で、県知事を始め多数の来賓の臨席のもとに盛大に行われ、また事業を施工した二十九の業者に町長より感謝状が贈られました。

この総合落成式は昭和五十二年度に町が実施した武道体育館種田住宅などの建設を始



感謝状を受ける施行業者



総合落成式会場

め町立病院の増改築、第五地区公民館、前目児童館、新馬場児童プレイの建設と雇用促進事業団が三股町に委託して建設された勤労者体育センターなどあらゆる事業が完成したのを機会に行われました。

武道体育館と体育センターは場所的にも近くそれぞれバレーコートがゆったりとあり、それに町体育館を併せると各種の大会や競技会にも十分応えられることで、特に勤労者体育センターは車椅子でも自由に利用出来るように設計され文字通り勤労者のスポーツの広場として活用が期待されます。

種田住宅は三階建の漸新なビルで現代の社会生活に十分マッチす

構造で周囲には遊具施設や集会所もあり大人も子供もゆつゆくつりでもらえる団地です。

一方町立病院は今回の増改築で全てが近代的な施設となり、その内容も一段と充実し特にリハビリテーション(機能回復訓練室)など内部設備も強化され今後はその効果が大いに期待されます。

また第五地区公民館や前目児童館などは地域のコミュニティセンターとしてあらゆる会合や研修の場としての役割を立派に果たすことでしょう。落成式に引続き祝賀会が町体育館で協賛者五百余名の参加で盛大に行われ、アトラクションの藤間幸寿社中十五人による日本舞踊が華をそえました。

### 柿(こけら)落しも各会場で行われる



柿落し 剣道



柿落し バレーボール



柿落し 空手

また各会場では柿落しが行われ武道体育館及び弓道場では町内の小中学生や同好者による剣道、空手弓道などの合同練習会に約二百名が参加して賑やかに行われました。

一方勤労者体育センターでは県民体育大会に出場した三股中の男、女バレーボールチーム対祝吉中の模範練習試合が行われ熱戦を展開しました。

## 名誉町民に

### 大河内利雄氏 (六十八才)

名誉町民(第四号)に三月二十二日町議会で大河内利雄氏(68才)が選定されました。これに基づき去る五月二十日役場において名誉町民称号、ならびに名誉町民章の贈呈式が行われました。

名誉町民は町条例によりますと「本町住民の福祉の増進、産業文化の進展又は公共的的事业に偉大な貢献をなし、その功績が顕著である本町住民または本町に縁故の深い者に三股町名誉町民の称号を贈る。」とあります。

本町の名誉町民は故小倉義常氏故上原杜吉氏、福永廣記氏に次いで四人目であります。



大河内利雄氏

## 行政相談委員会について

「行政相談委員」は行政官庁がお願いして皆さんの苦情や要望の相談相手となられる民間の有識者です。全町の市町村ごとに原則として一人(都市では人口五万人に一人)配置されいつでも相談に応じています。

「役所や公社」の仕事に対して

説明がわかりにく

の生活向上に尽された功績は誠に偉大なものであります。

今回の受賞を町民の皆さんと共に心からお祝い申し上げます。

の御活躍と御健勝をお祈りします。

尚大河内氏は受賞記念として図書(増谷文雄著「正義感(全八巻)」を町に寄贈されました。



名誉町民称号を受ける大河内氏

このようにしてほしい。

どうすればよいかわからない

処理がほしい

などの苦情や要望のある方や、どのように処理してよいかわからない方々の相談に及び問題や悩みの解決にお手伝いするのが行政相談委員です。

「申し出」は簡単です。いつでも遠慮なく申し出て下さい。(手紙、電話でも可)三股町の行政相談委員は仲町、比江島一夫氏

## 全国大会で第二位 技能オリンピック



正入木茂幸さん

(十九才)

五月十九日から二十三日まで東京の中央技能開発センターで行われた第十六回技能オリンピック全国大会に建築大工部門で正入木茂幸さん(写真)が堂々第二位に入賞しました。

正入木さんは宮村、萩原建築に勤務、仕事のかたわら都城西高等学校訓練校で二年間高度な技術と建築の知識の修業訓練を受け昭和五十一年三月卒業しました。

一月に行われた県予選で優勝、県代表として全国大会に出場しました。



比江島一夫氏



熱心な討議が行われた指導者研修会

### 地区公民館中心に 社会教育団体活動を推進しよう

五月二十八日社会教育団体の今後の活動のあり方を検討する研修会が開催されました。この研修会には子ども会育成会、青年会、婦人会、PTA、高令者、そして地区公民館、各団体の役員が一同に会し講師に高城町の福岡伝先生を招き終始熱心な討議が行われました。特に今まで独自に事業を進めていた為行事が重なり、団体の悩みや課題、また団体そのものの活動内容を理解していないという問

### 水ぬるむ季節です 水の事故にご注意

「水と子ども……」この言葉は夏を連想させますが水ぬるむ頃から例年水の事故が多くなくなります。近年特に子供の犠牲者が増えております。子供の事故は保護者がちよつと目を離したときに庭池や近くの用水路などでも発生しています。これから子供の水遊びが多くなる季節です。痛ましい水の犠牲者を出さないよう家庭でも十分気を付けましょう。◇遊びに出かける時は必ず行先を告げましょう。

◇遊泳禁止区域や柵のあるところなど危険な水辺では遊ばないようにしましょう。  
◇釣りや水遊びに行くときは一人では行かない様にしましょう。  
◇水遊びに夢中になると水の恐ろしさを忘れず、深みや流れの早いところには注意しましょう。



### 図書館だより

町立図書館ができてからこの七日、五年になりました。その間とは勿論、皆さま方の御愛顧の御寄贈によりまして蔵書数も増え設備も充実して利用者もたいへん多くなりました。今回はその図書館の現状等についてお知らせいたします。  
一、蔵書数  
昭和五十三年五月十五日現在  
町図書 一、一、四二〇冊  
県貸出図書 一、一、一四〇冊  
計 二二、五六〇冊  
昭和五十二年度の利用状況  
一日平均 八十名  
利用冊数 一三三冊



町立図書館で学ぶ生徒

二、開架図書の本名の  
幼、小、中学生向き  
参考図書、辞典、こども百科、幼児百科、ジュニア博物館、科学アルバム、名作、児童文学全集、伝記全集、絵ものごたり、名作、絵本各種  
高校、大学、一般用  
郷土資料各種、国民百科事典、参考書、哲学、歴史、社会科学、自然科学、工学、産業、芸術、語学、文学等各種分類別に表示してあります。  
三、図書館の開館時間及び休館日  
開館時間 午前九時から午後五時三〇分まで  
火曜日 午後一時から午後五時三〇分まで  
休館日 毎週月曜日、火曜日は午前中、祝祭日  
日曜日はこちらを運ばれてぜひ図書館へ……幼児用のえほんもたくさん揃えてあります。  
なお図書館への問い合わせは電話①一一二一番へ

### 廃棄物処分地 新設される



新設された処分地と搬入路

本町における廃棄物は年々増加し既存の施設では処理できない状態です。そこで今回新たに処分地一万六千㎡(約一町六反)を設けました。搬入路も完全舗装して皆さんの要望に十分応じられる規模であります。ただ毎回お願いして

- 搬入は八時三十分から十七時まで(毎週木曜日休み)
- 指定場所以外に捨てないこと。(法で処罰されます)
- 搬入できる物金属クズ、ガラスクズ、陶器クズなど不燃物。
- ゴミ収集場所に持出す時の注意  
①不燃物と可燃物は必ず区別すること。(一緒にすると収集できません)
- ②残飯類は必ず水を切ってから袋につめます。



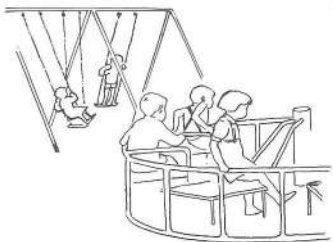
処分地附近の見取図

必ず収集日の朝、お出し下さい

### 税金はみんなの ために使われる

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体はいろいろな活動を行っています。例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちみんなが分担して出合っているといえなければなりません。これが税金といふものです。  
国の活動を表す昭和五十三年度の一般会計予算は、三四兆二、九五〇億円ですが、このうちの約六〇%が税金でまかなわれています。



六月は衣替えの季節、軽快な夏姿が町には見られるが、うっとうしい梅雨にも入る。梅雨期には高温多湿が原因で、伝染病や乳幼児に病気が発生しやすい。食品の調理や乳

### 梅雨期における健康管理

幼児の健康状態には充分注意するとともにバスタンスのとれた食事をとり、十分な休養と睡眠で過労にならない様にしましょう。又長雨で衣類履具なども湿るので晴れ間には出干しをしたり、台所などもカビが生えない様毎日こまめに掃除をしましょう。

### 災害に備えて

気象台発表による長期予報では梅雨入りが六月上旬梅雨明けが七月中旬で降雨量と共に平年並でありますが局地により大雨が予想されることとです。長雨や集中豪雨によるがけ崩れや農地、農施用施設の災害が懸念されますので家のまわりや農地等の再点検を行い災害防止に備えましょう。

一、水路における取入口の土俵や板、石等はいつでも取外しが出来るようにしておきましょう。



こちらも早期発見 早期対策を

二、がけや、ため池の堤防等で被害が人命家屋など広範囲に及ぶおそれのある地域においては気温の変化梅雨前線の動き等気象予報に十分注意して万全の処置を講じておきましょう。

### 昭和五十二年度分のもどし税について

今回、昭和五十二年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した金額です。ただし、昭和五十二年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。還付方法とその手続は次のとおりです。

#### △サラリーマンの場合▽

本年六月一日現在において昨年と同じ会社に勤務しているサラリーマンは、六月と七月ごろ、勤務先から還付されます。

#### △事業所得者などの場合▽

事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月末ごろに税務

署から特別減税についてのお知らせが送付されますから、これに同封してある還付請求書用紙に所要の事項を記入して、税務署に送り返してください。そうしますと、税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受取ることとなります。

#### △その他の人の場合▽

今年になって五月末までに退職した人や、昨年中途で退職した人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十二年分の確定申告書を提出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっています。くわしいことは、税務署へおたずねください。

### 一般寄付

#### 都城東高生徒会

#### 社教に寄贈

都城東高校の生徒会代表の方が、町の社会福祉協議会を訪れ社会福祉事業に役立てて下さいと一万二千二百二十五円を寄付されました。

### 愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では恩明寄付を次の通りいただきました。

故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させていただきます。

昭和五十三年三月二十三日から昭和五十三年五月二十五日まで

納入者 故人名 地区 金額  
 木下正吾 木下トメ 中米一万円  
 蔵元 繁 蔵元エイ 中米二万円  
 嘉藤フヂエ 嘉藤権蔵 下新一万円

松山信昭 松山タキ 東原五万円

松元フミ 松元吉之助 一万円

石塚 柳 石塚藤男 上新三万円

大盛益夫 大盛沢吉 上米三万円

上原 平 上原太助 上米三万円

山田ミヨ 山田邦義 梶山一万円

宮里ユク 宮里清四郎 小サ

柿田 睦 柿田キク 植木三万円

別府光行 別府宗熊 餅原二万円

平川幸一 平川ミチエ 山王原

別府トキエ 別府義治 寺柱三万円

新森勝美 新森兼雄 前目一万円

木野田政次 木野田キク 東原

紀伊幸栄 紀伊久子 山王原

徳地士農夫 徳地功雄 仲町

中原不二男 三輪百合子 三万円

西村清利 西村マスエ 大サ

中川福太郎 中川イチ 三原一万円

## 納 税

### 県 町 民 税

#### 1 期

### 三股町の人口

昭和53年6月1日現在

人口 16,725人  
 男 7,889人 出生 36人  
 女 8,836人 死亡 5人  
 世帯数 5,110戸